



令和3年3月30日(火) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
統計課	商工農林係	木村 美穂	内線 2091 直通 058-272-8185 FAX 058-271-5720

## 2020年工業統計調査結果速報

このたび、下記のとおり2020年工業統計調査結果速報（岐阜県分）を取りまとめました。

記

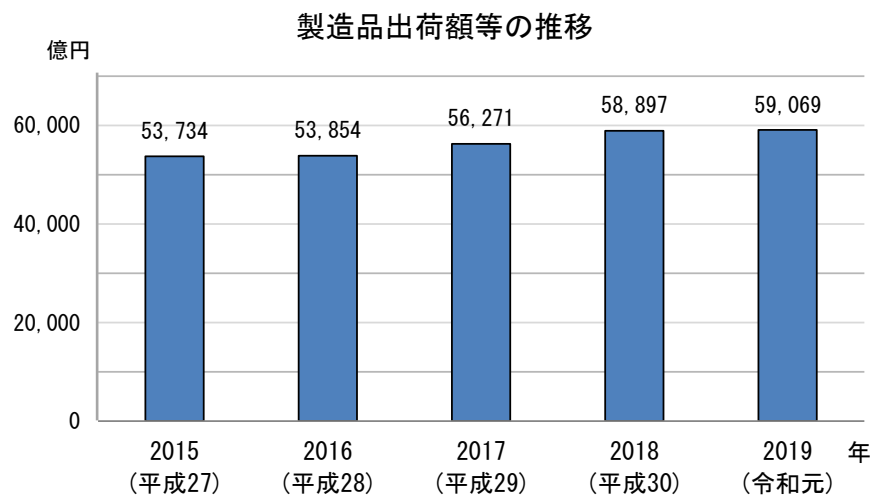
### 調査結果の概況（調査年月日 2020年6月1日）

2020年の概況（従業者4人以上）は次のとおりです。

- ◎事業所数は、5401事業所で、前年に比べ86事業所減少（前年比△1.6%）した。
- ◎従業者数は、20万2843人で、前年に比べ1786人減少（前年比△0.9%）した。
- ◎製造品出荷額等は、5兆9069億円で、前年に比べ172億円増加（前年比0.3%）した。
- ◎付加価値額は、2兆216億円で、前年に比べ851億円減少（前年比△4.0%）した。

※1 従業者4人以上の製造事業所について集計、分析を行ったものである。

※2 事業所数、従業者数は2020年6月1日現在の数値、製造品出荷額等、付加価値額は2019年1年間の数値である。



※2015年：経済センサスー活動調査、それ以外の年：工業統計調査

※過去の本調査結果やその他の統計資料は、県のホームページでご覧いただけます。

トップ> 県政情報> 統計> 統計情報> 工業統計調査

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/10612.html>

## 【調査結果の概要】

### 1 事業所数（従業者4人以上）

- ① 事業所数は5401事業所で、前年に比べ86事業所減少（前年比△1.6%）している。（表-1）
- ② 産業別に構成をみると、「金属製品製造業」が713事業所（構成比13.2%）と最も多く、次いで「窯業・土石製品製造業」が690事業所（同12.8%）、「生産用機械器具製造業」が553事業所（同10.2%）となっている。（表-3）
- ③ 従業者規模別にみると、従業者4～9人区分の事業所が1933事業所（構成比35.8%）と最も多い。（表-5）

図-1 主な産業別事業所数（従業者4人以上）

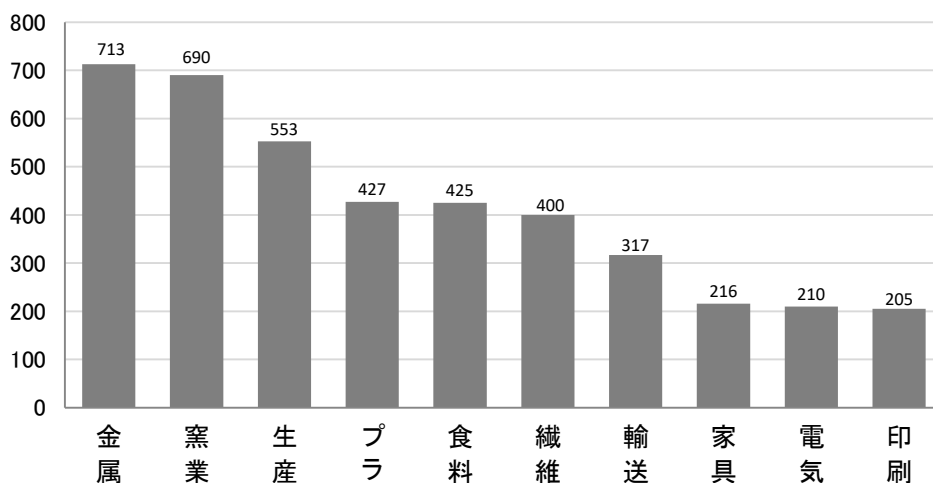
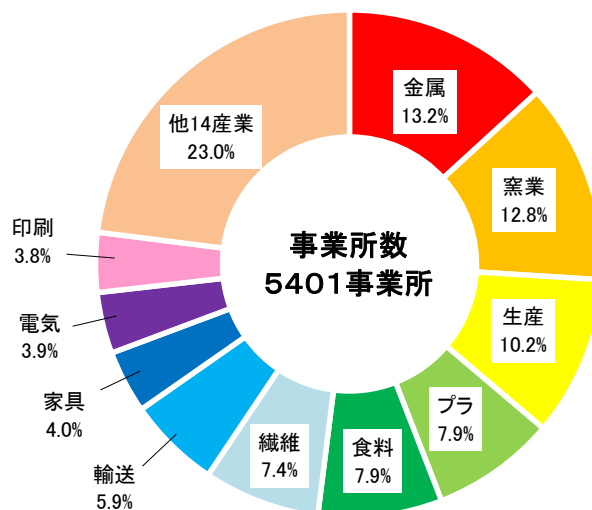


図-2 産業別事業所数の構成（従業者4人以上）



## 2 従業者数（従業者4人以上）

- ① 従業者数は20万2843人で、前年に比べ1786人減少（前年比△0.9%）している。（表-1）
- ② 産業別に構成をみると、輸送用機械器具製造業が3万3866人（構成比16.7%）と最も多く、次いでプラスチック製品製造業が1万9443人（同9.6%）、金属製品製造業が1万9246人（同9.5%）となっている。（表-3）
- ③ 従業者規模別にみると、従業者100～299人区分の事業所の従業者数が5万2837人（構成比26.0%）と最も多い。（表-5）

図-3 主な産業別従業者数（従業者4人以上）

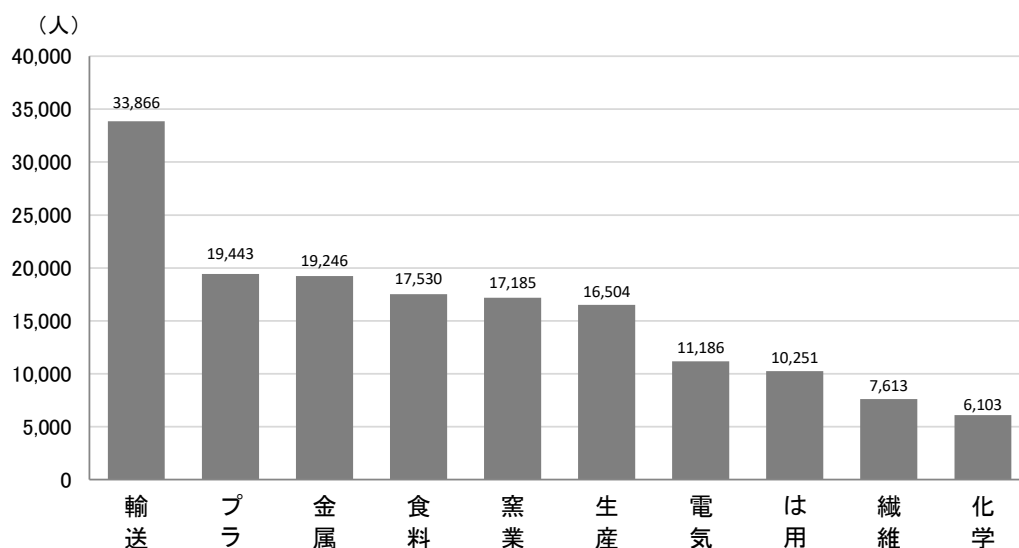
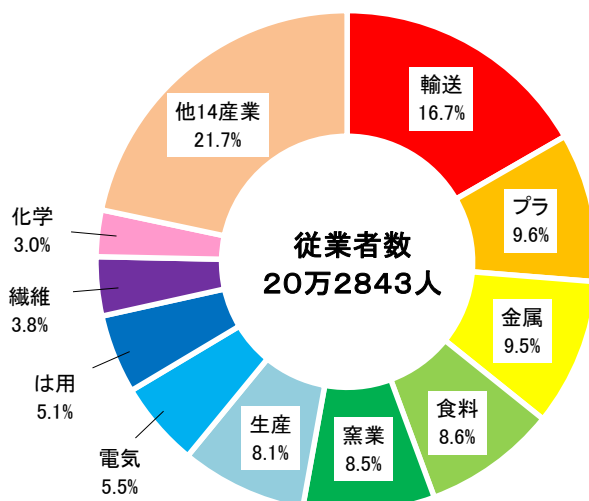


図-4 産業別従業者数の構成（従業者4人以上）



### 3 製造品出荷額等（従業者4人以上）

- ① 製造品出荷額等は5兆9069億円で、前年に比べ172億円増加（前年比0.3%）している。（表-2）
- ② 産業別に構成をみると、輸送用機械器具製造業が1兆1578億円（構成比19.6%）と最も多く、次いでプラスチック製品製造業が5389億円（同9.1%）、生産用機械器具製造業が5099億円（同8.6%）となっている。（表-4）

図-5 主な産業別製造品出荷額等（従業者4人以上）

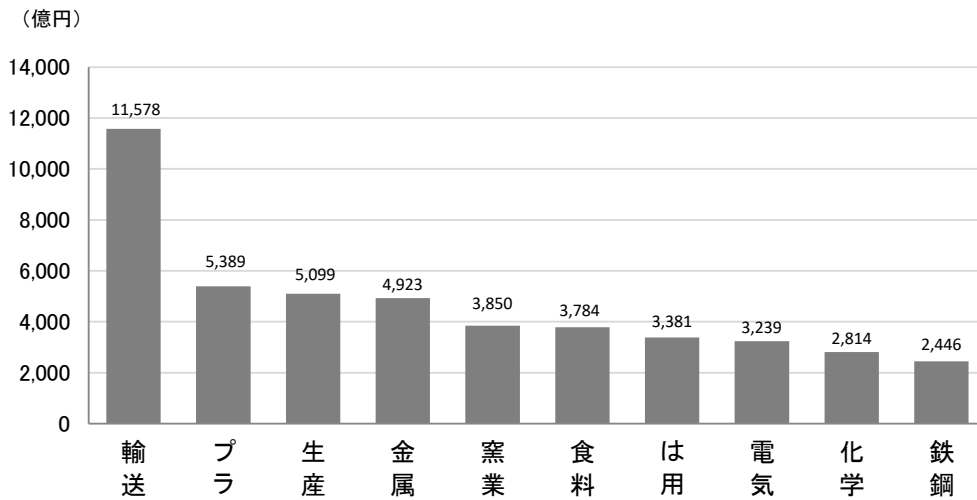
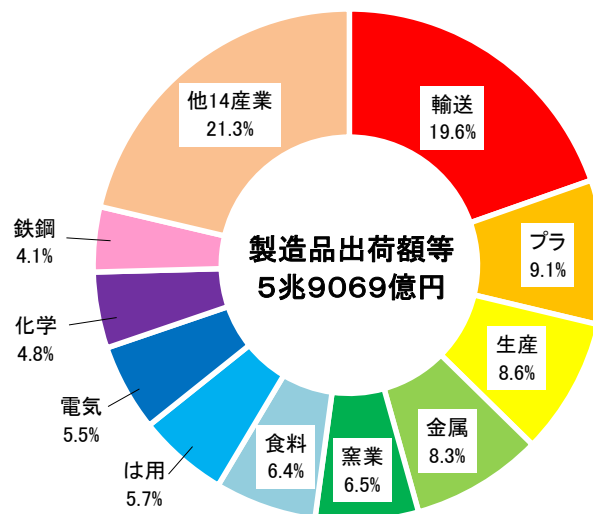


図-6 産業別製造品出荷額等の構成（従業者4人以上）



## 4 付加価値額（従業者4人以上）

- ① 付加価値額（粗付加価値額での集計を含む）は2兆216億円で、前年に比べ851億円減少（前年比△4.0%）している。（表-2）
- ② 産業別に構成をみると、輸送用機械器具製造業が2932億円（構成比14.5%）と最も多く、次いで、金属製品製造業が1967億円（同9.7%）、プラスチック製品製造業が1908億円（同9.4%）となっている。（表-4）

図-7 主な産業別付加価値額（従業者4人以上）

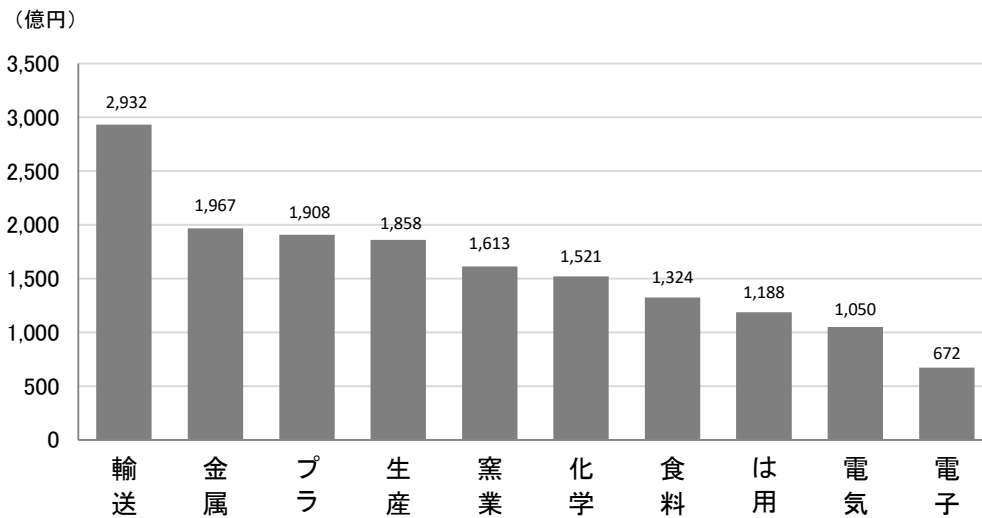
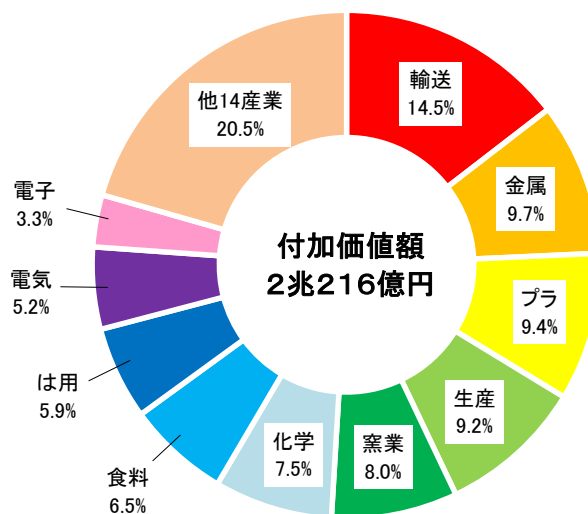


図-8 産業別付加価値額の構成（従業者4人以上）



## 5 圏域別にみた事業所数、従業者数、製造品出荷額等（従業者4人以上）

### 【岐阜圏域】

事業所数は1476事業所で、従業者数は5万1265人である。

製造品出荷額等は1兆4395億円で、産業別に構成をみると、輸送用機械器具製造業が5036億円（構成比35.0%）と最も多く、次いで食料品製造業が1198億円（同8.3%）、プラスチック製品製造業が1070億円（同7.4%）などとなっている。

### 【西濃圏域】

事業所数は1099事業所で、従業者数は4万5653人である。

製造品出荷額等は1兆4309億円で、産業別に構成をみると、プラスチック製品製造業が2089億円（構成比14.6%）と最も多く、次いで輸送用機械器具製造業が1504億円（同10.5%）、電子部品・デバイス・電子回路製造業が1308億円（同9.1%）などとなっている。

### 【中濃圏域】

事業所数は1406事業所で、従業者数は5万8155人である。

製造品出荷額等は1兆7225億円で、産業別に構成をみると、輸送用機械器具製造業が3181億円（構成比18.5%）と最も多く、次いで、生産用機械器具製造業が2432億円（同14.1%）、金属製品製造業が2227億円（同12.9%）などとなっている。

### 【東濃圏域】

事業所数は1070事業所で、従業者数は3万6989人である。

製造品出荷額等は1兆485億円で、産業別に構成をみると輸送用機械器具製造業が1776億円（構成比16.9%）と最も多く、次いで窯業・土石製品製造業が1591億円（同15.2%）、電気機械器具製造業が1294億円（同12.3%）などとなっている。

### 【飛騨圏域】

事業所数は350事業所で、従業者数は1万781人である。

製造品出荷額等は2655億円で、産業別に構成をみると、化学工業が646億円（構成比24.3%）と最も多く、次いで、家具・装備品製造業が364億円（同13.7%）、食料品製造業が323億円（同12.2%）などとなっている。

（表－11，12）

図－9 圏域別製造品出荷額等（従業者4人以上）

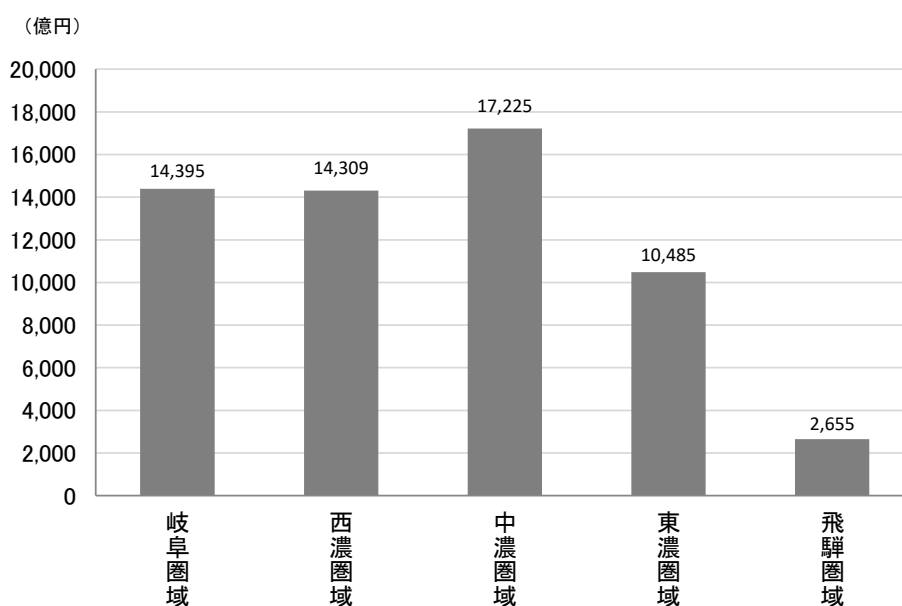
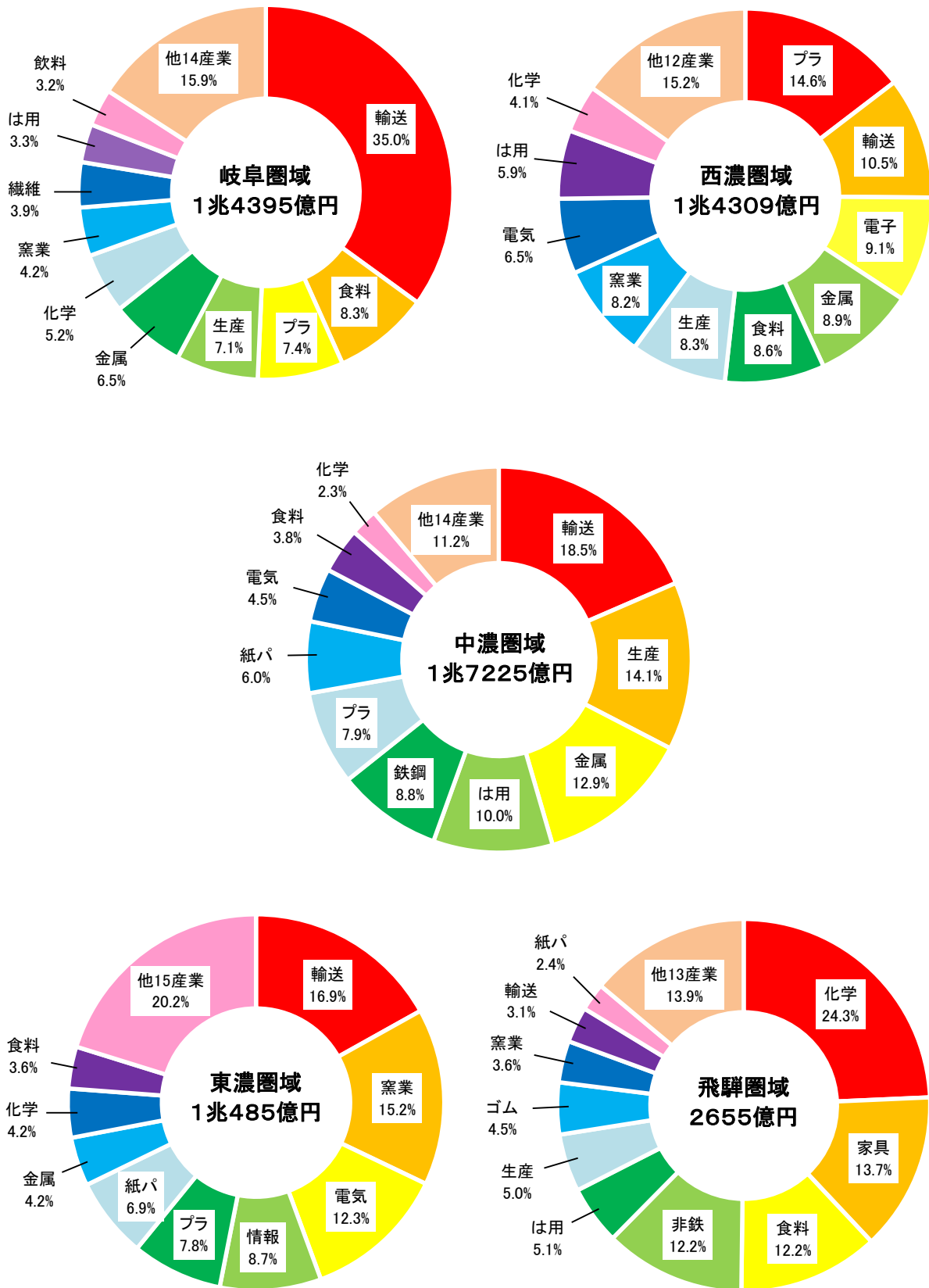


図-10 製造品出荷額等の圏域別産業中分類別構成（従業者4人以上）



## 【利用上の注意】

- 1 本速報は、2020年6月1日現在で実施した工業統計調査（以下「工業統計」という。）における「工業調査票甲」及び「工業調査票乙」の従業者4人以上の事業所について集計、分析を行ったものである。  
 なお、本速報の数値は、岐阜県が独自に集計したものであり、後日公表予定の確報集計結果とは異なる場合がある。
- 2 2020年工業統計において、事業所数、従業者数については2020年6月1日現在、製造品出荷額等、付加価値額については2019年1月～12月の実績により調査している。
- 3 各項目の「金額」や「構成比」は、四捨五入の関係で積み上げと合計が一致しない場合がある。  
 統計表中、「－」は該当数値なし、「0.0」は四捨五入による単位未満、「△」は数値がマイナスであることを表している。  
 「x」は事業所数が1又は2に関する数値のため、秘匿した箇所であるが 事業所数が3以上に関する数値であっても、前後の関係から秘匿の数値が判明する箇所も同様に秘匿している。
- 4 各集計項目は、以下のとおりである。
  - (1) 従業者数 = 個人業主及び無給家族従業者 + 有給役員 + 常用雇用者（正社員・正職員としている人 + パート・アルバイトなど） - 送出者 + 出向・派遣受入者
  - (2) 製造品出荷額等 = 製造品出荷額 + 製造工程から出たくず及び廃物の出荷額 + 加工賃収入額 + その他収入額（転売収入、修理料収入等）
  - (3) 付加価値額（従業者30人以上の事業所） = 製造品出荷額等 + （製造品年末在庫額 - 製造品年初在庫額） + （半製品及び仕掛品年末価額 - 半製品及び仕掛品年初価額） - （推計酒税、たばこ税、揮発油税及び地方揮発油税額 + 推計消費税額） - 原材料使用額等 - 減価償却額
  - (4) 粗付加価値額（従業者29人以下の事業所） = 製造品出荷額等 - （推計酒税、たばこ税、揮発油税及び地方揮発油税額 + 推計消費税額） - 原材料使用額等
 ※製造品出荷額等の経理事項については、原則消費税込みの数値である。
- 5 圏域区分は、以下のとおり。

圏域	地域	市 郡
岐阜圏域	岐阜地域	岐阜市、羽島市、各務原市、山県市、瑞穂市 本巣市、羽島郡、本巣郡
西濃圏域	大垣地域	大垣市、海津市、養老郡、不破郡、安八郡
	揖斐地域	揖斐郡
中濃圏域	中濃地域	関市、美濃市
	郡上地域	郡上市
	可茂地域	美濃加茂市、可児市、加茂郡、可児郡
東濃圏域	東濃西部地域	多治見市、瑞浪市、土岐市
	中津川・恵那地域	中津川市、恵那市
飛騨圏域	益田地域	下呂市
	飛騨地域	高山市、飛騨市、大野郡



6 表、グラフなどで用いる産業中分類名の略称は、以下のとおりである。

産業中分類名	略称	産業中分類名	略称
09. 食料品製造業	食料	21. 窯業・土石製品製造業	窯業
10. 飲料・たばこ・飼料製造業	飲料	22. 鉄鋼業	鉄鋼
11. 繊維工業	繊維	23. 非鉄金属製造業	非鉄
12. 木材・木製品製造業 (家具を除く)	木材	24. 金属製品製造業	金属
13. 家具・装備品製造業	家具	25. はん用機械器具製造業	は用
14. パルプ・紙・紙加工品製造業	紙パ	26. 生産用機械器具製造業	生産
15. 印刷・同関連業	印刷	27. 業務用機械器具製造業	業務
16. 化学工業	化学	28. 電子部品・デバイス・電子回路製造業	電子
17. 石油製品・石炭製品製造業	石油	29. 電気機械器具製造業	電気
18. プラスチック製品製造業 (別掲を除く)	プラ	30. 情報通信機械器具製造業	情報
19. ゴム製品製造業	ゴム	31. 輸送用機械器具製造業	輸送
20. なめし革・同製品・毛皮製造業	皮革	32. その他の製造業	その他

7 「2011 (平成 23) 年」、「2015 (平成 27) 年」及び「2016 (平成 28) 年」の数値は「経済センサス-活動調査」の調査結果のうち、工業統計調査の範囲に合わせるため以下の全てに該当する製造事業所について集計したものである。

- ・従業員 4 人以上の製造事業所であること
- ・管理、補助的経済活動のみを行う事業所ではないこと
- ・製造品目別に出荷額が得られた事業所であること

なお、工業統計調査と「経済センサス-活動調査」は母集団となる名簿情報がそれぞれ異なることや、調査時点、調査対象項目などに違いがあり、互いの調査の数値と連結しない部分があるため、数値の解釈にあたっては留意されたい。